

守山まるごと活性化プラン検討委員会 学区別会議 ニュースレター

第 4 回 学区別会議 [守山学区]

平成 25 年 10 月 10 日（木）午後 7 時 30 分から守山会館において、守山まるごと活性化プラン検討委員会の第 4 回学区別会議を開催しました。

守山学区にお住まいの住民 18 名で、まず前回会議で出された学区のまちづくりを進めていく上での課題や方向性について、大きな見落としがないかなどふりかえりました。次に、学区のまちづくりの具体的取り組みについて話し合い、最後に参加者同士で共有しました。

学区別会議の様子

■当日のプログラム

- ①挨拶：千代学区長より
- ②内容説明：本日進め方、第 3 回検討結果の説明
- ③テーブルに分かれて意見交換：『前回会議のふりかえり』、
『学区のまちづくりの取り組みを考える』
- ④結果の発表・共有：テーブル毎で話し合った内容を発表して共有



▲結果を発表し参加者で共有

テーブル毎に守山学区の『まちづくりの具体的取り組み』について話し合いました



▲テーブル毎に話し合いました

- 3つのテーブルに分かれ、前回会議で出された守山学区のまちづくりを進めていく上での「課題」や「方向性」の確認を行いました。その後、学区の「たからもの」と「課題」を関連づけて、学区のまちづくりの「具体的取り組み」について話し合いました。
- 『学区の課題』として、JR東側に核となる施設がないため、住民の意識づくりや高齢者や子育て世代が活動する場がない。人口増加が続いているので、各区規模の見直し検討も必要ではないかという意見がありました。また、『学区の方向性』における次世代を担う人の育成の取り組みとして、子供会をきっかけとした人のつながりやボランティアの育成などがあげられました。
- 各テーブルから共通して挙げられた『具体的取り組み』は、「水とホテルの保護」「伊勢遺跡の活用」「子育て応援」で、その他にも「安心・安全で住みやすさ日本を目指す活動」や「中山道や食の創造による観光活性化」「JR東側の活性化」「工業団地や工場の活用」などのアイデアがあげられました。
- それらすべての取り組みにおいて、「人づくり」が共通のキーワードとなっています。

■お問い合わせ

守山市政策調整部みらい政策課

〒524-8585 守山市吉身二丁目5番22号

TEL: 077-582-1162 e-mail: miraiseisaku@city.moriyama.lg.jp